# ＰＴＡ・地域と連携した環境づくり

高崎市立北小学校

１　取組の概要

本校は、コミュニティ・スクール調査研究推進校に指定され、コミュニティ・スクール研究の継続・発展に努めてきました。今年度も、家庭・地域と連携して開かれた学校づくりを目指し、様々な取組を行いました。

２　令和７年度の活動内容

◎リサイクルしよう「エコキャップ運動」（整美委員会）

整美委員が中心になって、児童や保護者に呼びかけ、ペットボトルキャップの回収をしています。集めたキャップの売却代金はＪＣＶ日本委員会へ寄付され、いろいろな国の子どもたちのワクチン等の費用に利用されています。

ポスターで協力を呼びかける

整美委員によるペットボトルキャップの分別作業

◎みんなで協力「自分たちでできるエコ」

○電気の使用量を減らします。

・使っていない教室・トイレ・廊下の電気はつけない。
・だれもいない時や休み時間はスイッチを切る。

○水を大事に使います。

・蛇口を小さく回して水を出し過ぎないようにする。
・歯を磨くときはコップを使う。
・ぞうきんを洗うときは、バケツを使う。

○ごみを減らしリサイクル活動につとめます。

・ごみをきちんと分別する。
・リサイクル用紙を進んで使う。
・ペットボトルキャップを集める。

◎花いっぱいの環境づくり「緑の少年団活動」（環境委員会）

環境委員会を中心に、花や緑に囲まれた美しい学校づくりを考え、緑の少年団活動をしています。
今年度は、春に「マリーゴールド」秋には「パンジー」の花の苗と、「チューリップの球根」を全校児童で植えました。環境委員会では、「パンジー」などを植えて、毎日水やりをしました。

◎エコロジー活動　「ゴミ袋を減らそう大作戦」（整美委員会）

教室のゴミ箱をA4コピー用紙の入っていたダンボール箱に統一し、掃除が終わったら曜日を決めてゴミ回収場所へ持ってくるようにしました。中に入っているゴミだけを回収し、袋はそのまま学級へ持ち帰ります。回収場所では、整美委員が大きなゴミ袋に集めて、ゴミ袋の消費を防いでいます。

◎みんなできれいにしよう「クリーン作戦・清掃活動」（全校・ＰＴＡ）

全校児童で草むしり・石拾い・落ち葉掃き等の活動に取り組んでいます。また、ＰＴＡ・えのきクラブ（CSボランティア）の方たちにも、運動会前の休日に集まっていただき、除草作業や芝生の手入れ、環境整備作業をしていただいています。

◎気持ちいい校庭の芝生（CSボランティア事業）

北小の校庭の周りには芝生が広がり、いつもえのきクラブ（CS ボランティア）の方が手入れをしてくださっています。芝生の上で遊んだり座って休んだりと、北小学校は、子どもたちにとって緑あふれる居心地の良い環境となっています。

３　取組の見直し及び今後の活動

エコキャップ集め、エコロジー活動など、学校でできるエコの取組を継続して行うことを通して、児童が環境に関心をもてるようになってきました。今後も授業や日常生活などのいろいろな場面で、環境について考える場をもち、エコについての意識をより高められるようにしていきたいと考えています。